

エピソード

砂場でAくん「水を溜めよう」と言うと、掘りだしたBちゃんとCくん。ホースを2本繋ぎ、穴に向かって水を流し始めました。Bちゃん「水が出てきてる」と、繋ぎ目から水が漏れていることを呟くと、その様子を見ていた5歳児の子ども達が、「これで漏れなくなると思うよ」と繋ぎ目に土をかけ、「ここをどうしたいの?」と尋ねてくれました。Aくん「川みたいに長く掘って水を流したい」と答えると「一緒に掘っていこう」と、みんなで掘り進めていきました。Dくん(5歳児)が「道が分かれるようにするには…」と言いながら、川の途中で分かれ道をつくり始めました。その様子を見てBちゃん「こっちにも水が流れてきた」と、川の分かれ目目で水が二方向に流れる様子に大喜びしていました。Cくん「分かれ道いっぱいつくろう」と5歳児の子ども達とたくさん掘り進めていきました。しかし、川が曲がるところで少しずつ水が漏れていることに気付いたAくんとEくん(5歳児)。Eくん「土を持ってきてギュって押さえたら壁ができるから漏れなくなるよ」とAくんに壁のつくり方をやって見せました。Aくんは真似て土を押さえ壁をつくっていると、BちゃんやCくんも真似をしながら壁づくりを始めました。自分達では思っているようになかなかできなかった川が5歳児との関わって遊ぶことで思いが実現できるようヒントを得ることができた場面となりました。

子どもの育ちや学び

土を被せたら大丈夫!

やってみよう

出てきたよ!

流れてきたよ

水が流れてきた!

川の途中から掘ると分かれるよ



- ・漏れてしまったが、どのようにすれば良いかわからずいたところに5歳児のからの声掛けがあり、新しい方法を知ることができました。(気付き、納得)
- ・思うようになかなか進みませんでしたが、5歳児と一緒にすることで少しずつ思うようになっていきます。(喜び)

- ・5歳児が4歳児のしたいことを汲み取りながら、見本を見せ伝えてくれることで、一緒にやってみようとしていたり、水が流れていくことに喜びを感じたりしていました。(感心、喜び)

やってみる!

ギュってしたら壁が硬くなるよ



- ・壁をつくる方法を知ると同時に、つくり方を横で見ることで刺激を受け、自分達も真似てやってみようとする姿が見られた。(憧れ、納得、期待)
- ・思うようにならなかったことが、5歳児の考えを聞いたり、見たりしたことで、自分達の知識となり、様々な方法を知りながら遊びを進めていくことができました。(知識や経験の積み重ね)

保育者の思い

- ・川を掘り進めようとはしますが、なかなか進まず「先生、手伝って」の声と一緒に掘っていました。5歳児が声を掛けた姿を見て、新しい風を入れるチャンスだと思い、少し引いたところから見守るようにしました。
- ・経験を積み重ねている5歳児の考えを見て、やってみようとする姿や5歳児の力を借りながら、自分の力に変えていく姿を大切に、自分達の知識に積み重ねてほしいという思いから、5歳児の伝えていることに言葉を補うようにしたり、真似てみることでできたと感じ喜んでいる姿に共感したりしました。

家庭だったら・・・

子ども達は、周りのしていることをよく見えています。そんなこともできるようになったんだと感心することもあると思います。見て、聞いて、感じて、真似て、試して、失敗して、考えて、成功して、経験を積み重ねる姿を大切にしたいですね。